

ORIENTEERING JAPAN

'95 / 11

O JAPAN

Navigation across Country

1995年 [平成7年] 11月10日発行

(毎月1回10日発行)

第12巻第11号通巻第148号

昭和63年6月24日第三種郵便物認可



第18回
筑波大学オリエンテーリング大会
1995年10月29日
会場：福田小学校

わが くに さん
吾国山
茨城県笠間市



調査期間 1995年3月～6月
調査者 藤城 公久 伊勢美々子 加々美健嗣 多田 宗弘 中村 新美子 野村 友宏 山下 良幸 藤原 幹一郎 篠井賢一 盛田 彰彦 井上 和茂 渡邊 門香 美濃部 篤 作 盛田 彰彦
小山由美子 一典 加曾利正 裕子 智弘 美大 剛大 茂樹 高斉 信治 準 馨 信二 知里 信 信二 須藤 井原 堀出 小畢 聖代志

R.M.O-サービス
印刷

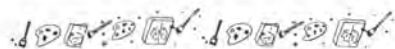
この地図は茨城県発行の
森林基本図を基礎として
調査、作図したものであ
る。





95/11月号・No.148

目次



＝ SQUAD REPORT ＝	報告：桐田 幸宏	… 4-6
- APOC日本代表選手決定		
- WOC95を振りかえる	金田 収子	
＝ オリエンティアのための Medical Advice ＝		… 7-8
- 森の香り：フィトンチッドの話	OLC レオ 愛場 庸雅	
＝ 全国PC愛好会のページ ＝		… 8-9
- パーマネントコース りぼへと	富田 徹, 木佐木輝雄	
＝ オリエンティアのための本棚 ＝		… 10
- 第18回：中島 悟		
「中島悟の交通危機管理術」新潮社	文：村越 真/カット：曾根 弥生	
＝ O-JAPANクラブ購読（登録）一覧 [II] ＝		… 11-13-16
＝ お知らせのページ ＝		… 16
- 「O-JAPAN」新ロゴマーク募集のお知らせ（再）		
- 『広告』掲載のお願い（再）		
- 編集部日誌		



< EDITOR'S COLUMN >

今月もここにスペースができてしまったので、また拙文におつき合いいただきたい。ここ2回ほど、世界選手権の取材からご無沙汰しているが、このイベントにはたくさんのプレス関係者が各国から集まり、この時、主催者のIOF役員たちを交えてレースが行なわれる。"Orienteering World"誌の最新号の President Column でハーヴェイ会長が、今年のドイツでのこのレース（電子パンチを利用し、コースも一二つくるだけとはいえ、一人で全て運営した）を例に挙げ、「大会運営の省力化」を説いている。私も、かなり以前からその説を持っているし、この12年間のOJ誌上でも何回か意見を書かせていただいた。今、日本でビッグな国際大会や複数日大会が開かれにくい一番の理由に「人件費」の問題があるとされている。確かに、自分たちの無償の協力で、と考えをお持ちで共鳴していただける方も少なくないようだ。が、ここ数年の大不況の影響で連続した休暇も取りにくくなり、地域や趣味の世界での活動に消極的になられている。まあ、国際的な複数日大会など

については一歩引くとして、「公認大会」については、もう少し合理化の余地がありそうだ。特に挙げたいのは「クラスの多さ」である。JOAの新しい実施基準ができたのは1・2年前であつたらうか。この時、「クラス分け」は減るところか、前の不評であつたJOLCのクラス分け基準より増えてしまった。ちょっと考えても、年齢別それぞれにBクラスをつくることはないのではと思う。言い訳がましいが、数年続けていたOJの「ランキング」を一時中止しているのも、このクラス分けの多さとJOA主催大会・公認大会の少なさにある。少しでも多くの人達が、特に地方のオリエンティアがランキング対象大会に参加できるように、全国まんべんなくある程度の大会（初期のころ行なわれたブロック大会）を定期的に開催すべきである。それには、クラス分け基準の見直し整理と大学やクラブとの共催（運営を県単位で考えずに、ブロックで実行委員会をつくる）、そして、そこでの運営の簡素化・省力化・合理化に智恵をしぼるべきである。それには参加者も協力を。

■今月の表紙：10月29日、茨城県笠間市で開催された第18回筑波大学オリエンテーリング大会、MEクラス優勝の小河原成哲選手。ゴール近く余裕の走り。
なお、下の写真も同大会でのもの。
[撮影いづれも：佐藤征男氏]

■今月の地図：同じく筑波大学大会の全コントロール図。
[提供：筑波大学OL愛好会]



< 編集責任者・田口 肇 >

SQUAD REPORT

WOC SQUAD JAPAN は強化選手をサポートしています。

APOC 日本代表選手決定

APOCのリレー日本代表チームは以下のように決定されエントリーされました。
暖かいご声援をよろしくお願いたします（報告は3月号にて掲載予定）。

男子代表チーム (3チーム)

1	村越真	松沢俊行	利光良平
2	元木悟	菅原琢	富田吉郎
3	高島和宏	稲津隆敏	田代雅之

女子代表チーム (2チーム)

1	木植早生	金子しのぶ	鈴木夕紀子
2	三好暢子	加納尚子	清水容子

WOC95を振りかえる

金田収子

レースについてということで、レース後に書いたアナリシスの中から典型的なところを取り出して、レースを振り返りたい。

• まずスタートまで。緊張していた。コンタクトの調子が悪く頭はボーッとしていた。体も冴えない感じだった。うすぐもりで、森も薄暗く感じた。アスファルトで2kmくらいゆっくりアップ。他の人のスタートを見る余裕はなかった。

△→1 3人がほぼ同じ方向に走り出す。落ち着いてコンパスをまわし、歩測で進む。少しずつ人はばらけ、ゆっくり自分の方向を見て動く。道でリロケートし、手前の穴を確認して自信をもってボストに入る。

1→2 ルートはすぐに決まる。手前のヤブがA.P.。そこまでラフに行けるはずなのに、必要以上にマップコンタクトをとり、止まったりして現在位置を確認する。先は明るくてわかっていたはずなのだが、ロストする怖さなのか、地図が細かくて読み切れなかったせいなのか。植生界の角のA.P.に来ても慎重にあそこかなと顔をあげて進むが、おそろおそろで、穴をのぞきこんでMAPを見て、という感じだった。どうも自信がない。MAPをたくさん見たのは集中しきれず、マップメモリーができなかったせいで、簡単な地形でものろのろ進むことになる。

先読みができずイメージができず従ってスピードでない、流れの悪いペースをひきつづけている。ショートレグだと特に一瞬のちゅうちょが大きくひびくということがLAPを見るとよくわかる。

6→7 先に登ってしまうルート。ほぼ直進で傾斜変換をたどるルート。下の道ルートが見え、アタックの簡単な道ルートにする。歩測しまわりを確認しながら走り、オープンが見えたので、そこをめざして山に入る。タイム的には、山でのスピードでは一番LAPのよかった（トップ比140%）レグである。自信をもって走れて、ある程度長いレグでミスがなくてやっと140%である。

10→11 男子選手の後についてショートカットし、AutoBahnをくぐる。体は重い。歩測をしながら池までは順調。平坦になってあのへんかなと視線をむけ、緑ハッチがわかりにくいなあと思いながら、何となく動いてしまう。クリアリングが頭にあったのだが明るいところは何か所かあり感覚で動く道に出してしまう。どの道に出してしまったのかパニックになり、自信はないまま明るい所を探しながら動く。逆正置したのか、1本北の道と間違ったのかも覚えていないが、塔を1つ見つけ、やっとリロケートしてアタックしなおす。

全体として：スローペースだった。ロストする怖さで地図を何度も見るのだが、なかなかすんなり頭に入らず、止まって確認する。そのせいで足が前に出ず、体と地図がFitせず、流れの悪いレースだった。

自分に一番足りなかったのは自信だと思う。技術に対する自信、準備に対する自信だ。舞台が大きくなればなるほど、一番重要なことで、かつごまかしもなくなる。過信でもいけない。オリエンテリングの難しさを改めて思い知らされた経験だった。

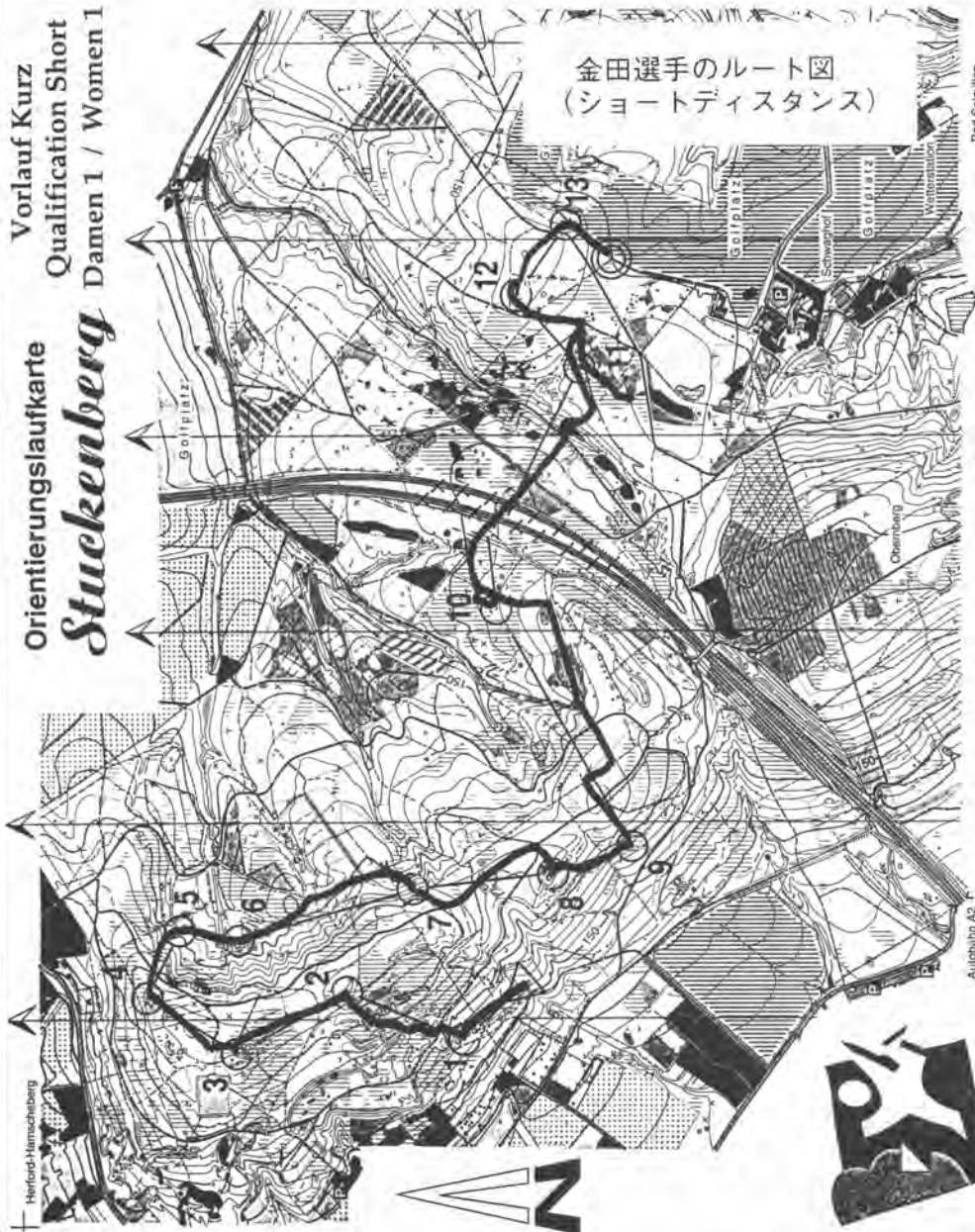
つい最近、大学クラブの合宿で尾根沢もよくわからなかった女の子たちと山に入った。進んでいくうちにだんだんオリエンテリングがわかってきて、目を輝かせていく子たちを見て、とてもまぶしく思え、楽しかった。9月から菅平に移った。トレーニング環境はとても恵まれていて（状況的に日本一恵まれているかもしれない）、自分の時間もたくさんある中で最近だんだん目標が見えてきた。自分のレースについては否定的なことしか書けなかったが、他の人のレースは見ていて本当に楽しめた。私はやっぱりオリエンテリングが好きだし、このままで終わりたいくない。ノルウェー、その先のWMまで、自分ができるところまでやってみたいと思っている。



Orientierungslaufkarte
Stuckenberg

Vorlauf Kurz
Qualification Short
Damen 1 / Women 1

Maßstab: 1:15.000
Äquidistanz: 5 m
Stand: Juni 1995



金田選手のルート図
(ショートディスタンス)

Vorlauf Kurz, 18.08.95		
Damen 1	4.490	120
△	↖	
1		
2	○	
3	↗	○
4	○	○
5	+++	○
6	∇	○
7	⊗	○
8	○	○
9	∇	○
10	∪	○
○	---150---	→
11	⊗	○
12	∪	○
13	●	○
○	---140---	→

Bad Sutzellen

Der Besitz dieser Karte berechtigt nicht zu Orientierungslauf-Aktivitäten in diesem Gelände! Possession of this map does not give right to any kind of orienteering in this area!



OCAD
Kartografie
Digitalisiert mit OCAD 5

Aufnahme und Zeichnung:
Erhard Jübermann
Kartogrundlagen:
DGK 1:5.000, Luftbildpläne



Orientierungslauf
WM '95 Lippe

1995年度エリートポイント中間報告（東日本大会まで）

1995年度のエリートポイントは、東日本終了時点で下記のとおり。

筑波・千葉・西日本などを加えた中間報告については、1月号にて掲載いたします。

		合	多	大	東	東		合	多	大	東	東
		計	摩	阪	大	日		計	摩	阪	大	日
1 松澤俊行	東北大OLC	74	25	25		24	29 宇野裕人	ワノースツ	20			20
2 鈴木康史	OLP兵庫	59	20	21	18		29 奥村理也	T.Zebra	20	9	6	5
3 元木悟	長野県OL協	54	7	22	12	20	32 砂川貴幸	京葉OLクラブ	19	13		6
4 櫻井太郎	横浜OLクラブ	51	6	17	16	18	32 太田尊司	広島OLC	19			19
5 鈴木健輔	東京HRC	50	17	12	21	12	34 山本英勝	東大OLK	17			17
6 加賀屋博文	東京HRC	47	24		23		35 野中俊樹	東大OLK	16		15	1
7 入江崇	東北大OLC	43		24	19		36 山内亮太	早大OC	15			15
8 鈴木卓弥	横浜OLクラブ	40	16		24		37 木本浩慈	広島OLC	14		14	
9 菅原琢	多摩OL	38		16	22		37 笹田啓一郎	OLP兵庫	14	14		
10 吉田勉	みちの会	37	21			16	37 安斎秀樹	三河OLC	14			14
11 利光良平		36			13	23	40 佐々木慎一	筑波大OL愛	11	11		
12 高島和宏	青葉会	32	15	11	6		40 野田健史	東北大OLC	11		11	
13 富田吉郎	多摩OL	30		9		21	40 羽鳥和重	横浜OLクラブ	11			11
13 竹内藤雄	東京HRC	30	2	19		9	43 国沢五月	トータス	10		10	
15 太田宏樹	つばめ会	28	18		10		43 豊島利男	早大OC寿会	10	10		
16 松下愛則	じょじょじ	27	1	23	3		43 土井聡	東北大OLC	10		1	9
17 瀧川英雄	神奈川県川崎	26	12		14		43 加曾利正典	筑波大OL愛	10		8	2
18 鹿島田浩二	東京OLC	25			25		43 橋本裕志	OLP兵庫	10			10
18 田中正人	多摩OL	25				25	43 藤井範久	OLP兵庫	10		3	7
18 小河原成哲	丘の上	25	19			6	49 佐藤隆徳	川口OLC	8			8
21 落合公也	OLCムーン	24		7		17	49 野島茂樹	トータス	8		5	3
22 石井龍男	千葉OLK	23	5	18			51 田井利弘	京都大OLC	4		4	
22 丸山哲史	館林OLC	23	23				51 柳下大	埼玉大OLK	4	4		
24 稲津隆敏	鶴亀倶楽部	22	22				51 森内知男	かみ給研RC	4			4
24 大西淳一	東大OLK	22				22	51 清谷智弘	東大OLK	4			4
24 広江淳良	京葉OLクラブ	22			7	15	55 山口大助	千葉大OLC	3	3		
27 武田光	東京HRC	21	8	13			56 井上健太郎	OLP兵庫	2		2	
27 諏訪高典	京大OLC	21			8	13	56 安田忠克	中京大学	2			2
29 平井均	静岡OLC	20		20			58 田代雅之	OCクラブス	1			1

		合	多	大	東	東		合	多	大	東	東
		計	摩	阪	大	日		計	摩	阪	大	日
1 木植早生	茨城小中教員	57	19	12	18	20	21 阿部真弓	杏友会	13	11		2
2 金子しのぶ	コニカ	53	18	17	17	18	21 酒井佳子	札幌農学校	13			13
2 田島利佳	みちの会	53	15	19	19	13	21 岩谷ひろみ	超王会	13	6	3	4
4 金並由香	東京HRC	45	13	9	15	17	24 山口純子	名古屋大OL	11		11	
5 高野由紀	東京OLC	40	20		20		24 中尾あずさ	東大OLK	11		2	9
6 三好輪子	上尾OLC	37	10	13		14	26 大西真理子	東京女子大O	9	9		
7 橋本淑子	東京HRC	36		20	16		26 中村正子	筑波大OL愛	9			9
8 田中裕子	筑波大OL愛	34	16	18			28 稲村仁美	広島大OLC	8		8	
9 鈴木夕紀子	静岡OLC	32	17	15			28 加納尚子	Team Zebra	8			8
9 山本康世	東大OLK	32	8	14		10	28 阿部由紀子	大阪OLC	8			8
11 清宮秀子	早大OC寿会	30	14			16	31 松本和美	徳島OLC	7		7	
12 宮本知江子	京葉OLクラブ	25			14	11	31 竹内亜希子	多摩OL	7			7
13 原志保子	静岡大OLC	22		10		12	33 塩沢美緒	トータス	6			6
14 金田収子	静岡大OLC	19				19	34 澤地未来	大阪大OLC	5		5	
14 草野望	京葉OLクラブ	19			4	15	34 三枝愛	日本女子大O	5			5
14 出田裕子	OLP兵庫	19			12	7	36 立花純子	浜松OLC	4		3	1
17 新桂子	川口OLC	17	12		5		37 河内芳江	練馬OLC	3			3
17 清水容子	津田塾大OG	17			11	6	38 志村聡子	早大OC	2			2
19 片岡由起子	筑波大OL愛	16		16			39 三井由美	三河OLC	1		1	
20 千葉あかね	多摩OL	14		4	10		39 濱田由紀	東京HRC	1			1

【集計：小林岳人 アレンジ：菅原琢】

オリエンティアのための Medical Advice

OLCレオ 愛場 庸雅

森の香り：フィトンチッドの話

「森林浴」という言葉がポピュラーになってきました。これはドイツを中心としたヨーロッパでは、古くから健康法として行われていたものですが、どちらかというと温泉浴が主流であった日本ではあまり馴染みなかったようです。森のスポーツ、オリエンテーリングは自然のうちに森林浴をしていることになりま。今回はOLCが体に及ぼす影響の、もう一つの側面の話です。

森林が体に及ぼす働きにもいろいろあります。静けさは心を落ち着かせ、木々の緑は目を休ませ、小鳥のさえずり、小川のせせらぎは耳をなごませます。木には空気の浄化作用すなわち炭酸ガスを吸収し、酸素を供給する働きがあります。ところで森に行くと、いろいろな「におい」があることにも気付きます。木の葉、幹、花、下草、腐葉などのにおいで。この匂いの元は、植物から放出される「フィトンチッド」という物質が主役ですが、最近このフィトンチッドに関する研究が進んできて、いろいろなことがわかってきました。

・フィトンチッドとは

「フィトン」は「植物」を、「チッド」は「他の生物を殺す能力」を意味する言葉です。植物は一度根を下ろすと、敵が来ても逃げるのができません。そこで、虫が嫌がる匂いを出したり、病原菌を殺す物質を出したりして自分の身を守り、あるいは他の植物の成長を妨げる物質を出して、自分の生活圏を広げていく方法をとります。このような物質をフィトンチッドと呼びます。フィトンチッドは抗生物質や植物性殺菌素など数種類に分類できます。フィトンチッド、葉から揮発性物質として放出される場合が最も多く、これには匂いを持つものが多いのですが、植物によっては、それぞれの茎や花からあるいは根から放出されるものもあります。トマト、キュウリなど連作すると翌年の成長が良くないのは、根から分泌されるフィトンチッドによるものです。

・森の匂い

森の匂いには、先に述べましたようないろいろな匂いが混ざりあったもので、それぞれの森の特有の匂いがあります。その匂いの成分で、最も多いのは精油成分のテルペン類で、中でも揮発性のテルペン類が森の匂いの主役をなしています。葉の精油含有量は木の種類によって異なり、また精油に含まれるテルペンの種類は樹種によってかなり異なるため、スギの匂い、マツの匂いといったように樹種によってそれぞれ異なった特有の匂いを持つことになるわけです。これらのテルペン類の森の空気中での濃度は10億分の1から1億分の1程度ですが、人の匂いとして感じる濃度は、最も良く感じる物質でも10億分の1が限度であり、森の匂いは人の感じることでできる最少の濃度と言えます。

・森林浴の効果

フィトンチッド、特に葉の精油のテルペン類には、いろいろな葉効があることが認められ、森の空気にふれるだけでも、いろいろな積極的な効果が期待できることがわかってきました。その例をあげていきましょう。

(1) 疲労回復、精神安定

- a) 疲労回復：森林中では運動後の心拍数の回復が早いことがわかっています
- b) 精神安定：αピネンにより脳波のα波（安定時に多い）が増加します。

(2) 機能増加

- a) 運動量増加：森林大気中のテルペン濃度だと、ハツカネズミの運動量が、何もないときよりも良く、また逆に濃度が高すぎるとマイナスになることがわかっています。
- b) 瞳孔反射の速度の減少（リラックス）：オレンジ精油の吸入でリラックス状態がつけられます。
- c) 血圧の低下、精神の集中：オレンジとタイワンヒノキの精油はともに血圧を低下させる作用を持っていますが、タイワンヒノキの精油はさらに精神を



集中させます。

- d) 肝機能活性化：エンピツビャクシンの香り（精油はシダーウッドと呼ばれる）には肝臓の働きを活発にして、解毒作用を高める効果があります。
 - (3) 空気清浄、防虫、防菌
 - a) 窒素酸化物の除去：ポプラの葉は二酸化窒素を減少させます。
 - b) 防虫、防菌性：ヒノキアスナロの精油で、イエシロアリ、コナヒョウヒダニ、クロゴキブリなどを全滅させたという報告があり、また木材腐敗菌、ブドウ球菌、枯葉菌、大腸菌の生育を阻害します。
 - c) 脱臭作用：森の中では動物の死骸はほとんど匂いません。これは森の揮発性フィトンチッドが死臭を中和していると考えられます。
- このようにいろいろな種類の木が、いろいろな葉効を持っています。

・日本人とフィトンチッド

最近このような香りを治療に使うアロマセラピー（芳香療法）が注目を集めています。ヨーロッパでは古くから、いろいろな精油をいろいろな病気や健康法に利用することが行われていました。しかし日本人も昔からフィトンチッドの不思議な力を経験的に知り、いろいろと利用してきました。

寺院が不便な山の中に建てられたのは、森林に囲まれた環境が厳しい鍛錬に耐えられる強靱な肉体を作るとともに、精神を安定させ、精神集中を容易にする

ことができるからと考えられます。また滝に打たれて修業するのも、上流の樹木に降った雨水が集まった川水にフィトンチッドが多く含まれており、これが精神集中を助けることを経験的に知っていたのでしょう。民間で使われてきた薬木、薬草を教え上げればきりがありませんが、植物の成分を取り出して医薬品として利用したり、より強力な医薬品を合成するための手がかりとなった例も多数あります。

木材に含まれるフィトンチッドを利用した例では、日本酒の樽に使われる杉材があります。この杉材の「木香」は酒の味をまろやかにするとともに、防腐効果も持っています。ヒノキは家屋の最高級の建材ですが、総ヒノキ造りの家には白蟻が寄り付かないこともよく知られています。このほか五月の節句の菖蒲湯はフィトンチッドの疲労回復と精神をやすらかにする効果を、また柏餅、桜餅、柿の葉寿司などはフィトンチッドの殺菌作用を利用したものといえます。

フィトンチッド、アロマテラピーに関しては、いろいろな書物が出ていますのでそれを参考にしてください。いらした時、疲れたときに香りを部屋に入れるだけですっきりすることがあると思います。O.L.の最中に森の匂いや木の香りを感じている余裕はないかも知れませんが、ミスをしたときには木の香りをかいで心を落ち着けるといいかも知れません。しかし逆に、ある種の木の香りが落ち着きを失わせたり、判断力を低下させる可能性もあります。「多くの人がツボった悪魔のゾーン」は地図のせいだけではなくて、そこに生えている植物のせいだとしたら結構面白いと思いませんか？

今回の原稿は、国際フィトンチッド協会発行のフィトンチッド小読本を引用させていただきましました。



パーマネットコース



りぼ〜と

□1995年8月20日(日)
石川県 ~富田 95-19~
「加賀三谷」(城山官山)

[距離] 5.5 km
[ポスト数] 10本 PC 0-Map

JR北陸本線「大聖寺」駅下車。マップとマスターマップは「加賀市立三谷公民館」にあるが、駅から2 kmあるのでタクシー利用のこと。バスはない。土日は休館につき玄関前の箱からマップをとり、¥200を入れよと書いてあったがマップはなかった。なお、小松市の藤田弘氏(☎0761-44-4804)に問い合わせることという掲示もあった。マップの西半分はゴルフ場造成のため使えなくなり、1988年設定のコースは一部変更された。ポストの頭は標準のものでなく1枚の板になっている。④へは貯水池の脇から心細い小径へ入るが、その後の道は問題なし。マップ上の鉄塔はあるが送電線は無く、別に新しい送電線が走っていた。⑦から⑧の間は造成中のゴルフ場へ通じる道で広くなっている。そのせいか⑧はよく探したつもりが見当たらなかった。⑨へ行くには小径と小道の二通りがある。大事をとって小道を選んだが、人家の間を抜けて行く道は夏草生い茂って入りづらい。かつての①②③④および⑦はそのままだが、残りの5ポストの場所は変わった。(加賀市立三谷公民館☎0761-72-1762)

* ~富田 95-20~は先月号に掲載

□1995年8月22日(火)
福井県 ~富田 95-21~
「平泉寺勝山」

[距離] 9 km
[ポスト数] 10本 PC 0-Map

JR北陸本線「福井」駅から京福電鉄で「勝山」駅下車。マップとマスターはスタートには無く、「勝山市教育委員会体育課」(勝山市役所のとりの教育福祉会館2階)にある。駅前に案内図があり徒歩10分くらい。ポスト記入済みのマップをすでに持っている場合は、福井7:33発の電車に乗れば勝山8:33発のバスに連絡して「平泉寺学校前」に8:48に着く。この後のバスは不便なのでタクシーを利用すること。バス停そばの「平泉

寺公民館」がスタートだが、何も無い。このコースのポストは1995年5月に変更されたが、新旧ポストはそのまま残っている。ただし、新ポストは正に新しく「平成4年用お年玉付賀葉書等寄附金受配事業」と記されている。新ポストの④⑧⑨は旧ポストと同じ場所にあるが、他は旧ポストの近くにあるものもあってまぎらわしい。スタートから牧場のある⑤へ向かって登り、ゴールへ降りる単調なコースであるが、④から⑤への登りがきついため逆回りの方がよいかもしれない。

(勝山市教育委員会体育課
☎0779-88-1111)

□1995年9月9日(土)
東京都 ~富田 95-22~
「表高尾」

[距離] 8 km
[ポスト数] 10本 PC 0-Map

京王帝都電鉄「高尾山口」駅前に、No.8表高尾、No.9南高尾、No.10奥高尾の3コースのマスターが鮮明に掲示されている。マップは1993年9月作成で3コースをカバーする。駅売店(無休8時開店)とケーブル駅前の「紅葉屋」にある。このコースは駅前がスタートになっている。ケーブル駅前を右へ高尾山自然研究1号路(表参道コース)へ入る。②は脇道にある。リフト山頂駅を過ぎ、参道から離れて③へ。④は左側少し上にある。⑥は高尾山頂から北へわずかに降りたところ。山頂の「高尾ビジターセンター」にこの付近のマップがあるから利用するとよい。今度は「稲荷山コース」をひたすら降りる。6号路(びわ湖コース)が9月30日まで工事のため閉鎖されていたためか、多勢の登山客に出会った。⑩は登山路に面しておらず、北側のマップにない小道にある。ポストには日本O.L.Aと東京都O.L.Aの記載がある。旧マップ当時のポストもそのまま残っているのでまぎらわしいが、マップを注意深く読めば区別できる筈である。このコースについて新旧を比較すると、2ポスト減っているが、ほぼ同じ道をたどることとなる。

(東京都O.L.協会
☎0423-24-0538=19:00-21:00)

□1995年10月14日(土)
山梨県 ~富田 95-23~
「富士緑の休暇村」

[距離] 10km
[ポスト数] 10本 PC 0-Map

「河口湖」駅から富士急行バスで17分しかかからないのにバスの便がよくない。季節・土日などでくるくる変わる。毎日運行されるのは9:18発で、9:38発は7/22~8/27の毎日と土日祝のみ。「富士緑の休暇村」で下車すると、目の前にマスターが鮮明に掲示されている。マップは本館の中の売店にある。③は「鳴沢水穴」、④は「紅葉台」への登山道の途中、⑧は「鳴沢溶岩樹型」群の中にある。秋晴れに恵まれてすいすいと回るつもりであったが、③から④の途中の国道139をトンネルで潜った所で失敗した。「紅葉台」へは右折するよう指導標があったがそのまま直行する道があり、マップと合うためその道はかなり進んだ。「紅葉台」へ急坂の指導標の所に数字が記載されたポストがあり、念のため持参した「西湖・紅葉台・樹海」のマップを見て「樹海遊歩道」を歩いていることに気が付いた。正しい道をたどっていればすぐ耕作地にぶつからなければならぬことを見逃していた。PCをすでに500回近く踏破してベテランと自負していた私にあるまじき失敗であった。ポストは古くなっていてが完備していた。1万分の1のマップなので目標を行き過ぎてしまうおそれがある。私の推薦コースのひとつだ。

(富士緑の休暇村 ☎0555-85-2236)

□1995年10月14日(土)
山梨県 ~富田 95-24~
「富士忍里(仮) 高原」

[距離] 10km
[ポスト数] 10本 PC 0-Map

「富士吉田」駅出口口にポスト印刷済みのマップがおいてある。平成4年8月の調査。駅から富士急行バス「内野」線(7:45, 8:45, 10:00, 11:15)で「忍野村役場前」で降りると、ここがスタートになっていて消えかかったマスターがあった。村役場の産業観光課にもマップがおいてあるが寄らなかつた。②は「忍野八海」のど真ん中にあり、午後2時ごろの大変な人出を掻き分けるようにして水車小屋の横に発見した。「忍野八海」は観光地化されすぎている。このコースの

□1995年9月26日(火)
栃木県
「黒磯板室温泉」

[距離] 10km
[ポスト数] 11本

東北本線「黒磯」駅より「板室温泉」行きバスに乗り、「幾世橋」(仮)下車。そこから250mの所に、2年前まで国民宿舎「幾世荘」があった。かつての「幾世荘」は跡形も無く、建物があった所は広い駐車場と化して、その奥の方に「板室健康の湯・グリーングリーン」という名の「温泉センター」が開設されている。マップは以前は「幾世荘」で取り扱っていたが、上記の状態では現在マップの販売所は無い。在庫も皆無いらしい。ただし、新マップの予定はあるらしい。マスター掲示板も前は「幾世荘」のすぐ前にあったが、その建物が無くなったので、今は広大な駐車場の片隅にポストと取り残されてしまった。中のマスターは茶褐色になり判読不能。マップは1:25000の古典マップ。コースは山裾



✓ハイライトはここだけで、⑨までは平坦な道をただひたすら歩く。エクササイズ・ウォーキングをする感じになる。⑨から⑩へ至る岩がけのマークがついている道は立派な自動車用道路だ。全ポスト新しく「平成5年用お年玉付年賀葉書等寄附金受配事業」と記載されている。ただしマスターに10ポストの位置に加えて記号まで掲載されているのは興ざめである。今日は快晴だが午後は富士山は霧がかかったようになりほとんど見えなかった。冬の晴れた日の早朝に回るのがよいと思われる。富士山全体がよく見えるのはスタートから①までと⑧から⑨の間だ。

(忍野村役場産業観光課
☎0555-84-3111)

味ヶ :
〒225 横浜市青葉区 砦野1-12-13-303
富田 徹
☎045-902-1354

✓舗装道路40%、畑30%、林と草の道30%で、標高差50m。コースの整備は良好で、マップの無いのが嘘のよう。ポストは標準の大きさで、最近塗り直したらしい。日本とも健在で、ほとんどが道から中に入る位置にある。旧マップの△印より少し南から45度(体感60度以上)の急坂をよじ登る。マップには、この急坂に小径が書いてあるが実際は無い。②は一軒家を過ぎてから右の道に入り、少し先の墓から右へ入る。③は右へ30m上がる。④は広い道(工事中)の曲がりから小径へ少し入った所。⑤は板室街道の交差点から100mほど行って左へ入る。⑦は橋の北端から40mほど行った左側の畑の南。⑧は墓地から100~120m手前。⑩の近くに舗装道路の曲がりから川へ下る道がある。この道はマップにも一本の実線で示してある。その道の入口から60~70m手前の山側(5m上)にコンクリートの電柱がある。その電柱の近くに⑩がある。⑪は一望館前の駐車場の裏の林の中。「マサカ…」と思った所にポストを発見した時、思わず「ヤッター」と大歓声を上げたくなるポストがあるが、このコースの⑨と⑩がまさにそれである。ここは昭和63年に回ったが、コースやポストが壊れたことを感じさせないのが不思議であった。推薦コースに入れよう。一日も早く新マップができることを切望する。平成7年2月号に大高さんのレポートがある。実は、⑨は今回も発見できず、10月18日に「那須自然探訪」コースの帰りに立ち寄って、3回挑戦の執念が実を結んだ。

(黒磯市教育委員会 ☎0287-63-2772)

パーマメントコース情報

(1)「あたご山」 新潟県
JR磐越西線「五泉」駅で私鉄に乗り換え、「村松」駅下車。徒歩20分で「町民体育館」(年末年始は休み)に着く。ここにマップとマスターがある。11月中旬~4月上旬はポストを撤収する。平成6年新設のコース。
(村松町町民体育館 ☎0250-58-6373)

(2)「オオムラサキの里」 山梨県
JR中央本線「長坂」駅下車。徒歩15分で甲陵高校に着く。この甲陵高校の事務室にマップとマスターがある。
(甲斐駒O.Lクラブ ☎0551-32-3050)

味ヶ :
〒185 国分寺市泉町 3-5-6-104
木佐木輝雄

オリエンティアのための本棚



文：村越 真 / カット：曾根弥生

第18回：中島悟

「中島悟の交通危機管理術」新潮社

1月の阪神大震災では、またも日本の危機管理の甘さが露呈してしまった。起こってから対処しても仕方ない。起こる前から準備できてこそ危機管理と言えるのだ。なにか起こってはならないような事件がおこると、必ずといっていいほど日本の危機管理の甘さが指摘される。どうしてなのだろう。

危機への対処には矛盾する2面がある。起こってはならないと考え、起こらないように全力で努力すること。それと同時に現実にはそういうことが起こりえることを認める。起こったときにどうしたらいいか、最悪の状況を考えて準備をすることである。起こってはならない事が起こった場合を想像するのは嫌な作業である。「縁起でもない！」そういつてそれ以上の思考を停止してしまうところに危機管理はない。それは国際関係にあっても、交通事故にあっても、オリエンテーリングにあっても変わらない。

たとえば、本書で中島は「事故っているのは万が一なんです。いくら相手が違反だなんていったって、ぶつかるのは馬鹿馬鹿しい」という。だから一方通行だってこないはずの道から車が来ないかを確認するし、青信号で交差点に進入する時でも細心の注意を払う。自分が交通法規を守らなければいけないという規範と、現実にはそれでも交通法規を守らない車や人がありえること、そういう輩（やから）と道路を共有しなければならないということは全く別である。日本の交通教育にかけているこうした側面を見事に指摘し、ではどうすればいいかを説いているのが本書である。

ここでオリエンテーリングの競技特性を考えてみよう。オリエンテーリングは、未知の場所に、地図という抽象化された情報だけで到達する競技である。抽象化された情報

だから全てが把握できる訳ではない。時間の制約もある。そもそもミスがなければ、ただのクロスカントリーである。つまりオリエンテーリングとはミスがあることを前提とし、それを如何にして防ぐか、最小限にするかを競う競技であると言える。しかも、そのミスはいつ起こるかわからない。気づいてみたらミスしていた、これはオリエンテーリングをする人全てが感じていることであろう。

こう考えるとオリエンテーリングの技術とは、危機管理そのものと言うことができる。中島流に言えば「ミス（ロス）」というのは万が一なんです。いくら地図がおかしいだなんていっても、偶然かもしれないといっても、ミスをしてタイムロスをするのはばかばかしい。」その万が一に対処するプランニングが要求されるのである。ミスは避けるべきものである。だからこそ、それについて考えることを避けてはいけないのである。避けるべきものであっても、現実には起こってしまうことを前提に、それを最小限に食い止める思考法が必要なのである。

いうまでもなく中島悟はF1ドライバーである。あんな危険に満ちたレースドライバーが、なぜ交通安全の本を？という読者のために付け加えるならば、彼はF1ドライバーとして、もっとも車を壊さないことで知られていたのである。この点については、既に紹介した「F1地上の夢」の姉妹編、「F1走る魂」に詳しいので、併せて一読をお勧めする。



O-JAPAN クラブ購読(登録)一覽 (II)

平成7年8月現在

都道府県名	正式クラブ名称(略称クラブ名, ｱﾙﾌﾞﾈｯﾄ名) 事務局(住所, 氏名, 電話) 創立年(和暦)月	代表者名	会員数(合計, 男, 女)	機関紙(有無, 名称, 回数)
-------	--	------	---------------	-----------------

《山形県》

山形県オリエンテーリング協会 (山形県OL協会) 武石 雄市
〒999-37 山形県東根市大字東根乙66-10 武石 雄市 ☎0237-43-5106 (FAX 兼用)
1988年(昭和63年) 4月 会員数(40名, 男35名, 女5名) 機関紙(有, 年4回)
☆スキーオリエンテーリングを重視して活動しています。今後SK I-Oの大会および講習会を継続して開催しますので, どうぞお出てください。

《長野県》

信州大学オリエンテーリングクラブ (信州大OLC) 浜本 亮
〒380 長野市若里1169-1 アネックス若里105 浜本 亮 ☎0262-23-2534
1975年(昭和50年) 会員数(72名, 男48名, 女24名) 機関紙(有)
☆OLから遊びまで, みんなで仲良く活動しているクラブです。

長野オリエンテーリングクラブ (長野OLC) 美谷島 孝
〒381 長野市高田北条471-8 馬場 和彦 方 ☎0262-41-4535
1974年(昭和49年) 9月 会員数(6名, 男6名, 女0名) 機関紙(「Route Choice」)
☆少人数のクラブですが, 春夏秋はOL, 冬はクロスカントリースキーをして楽しんでいます。

《愛知県》

愛知県立看護短期大学オリエンテーリング同好会 (看短OL同好会) 牧田 朋子
〒463 名古屋市守山区上志段味東谷2109-19 県立看護短大学生寮 ☎052-736-4208
1993年(平成5年) 4月 会員数(4名, 男0名, 女4名) 機関紙(無)
☆私たち看短OL同好会は, コーチ1人, 部員4名の小さなクラブです。いつも, 毎週火曜日と土曜日に名古屋大学, 椋山女学園大学と一緒にミーティングや練習を行なっています。トリムは地味で目立たない紺やシルバーですが, 部員はみんな超個性的で, パワフル。とっても目立っています。どうかよろしくお願ひします。

つるまいオリエンテーリングクラブ (つるまいOLC) 松橋 徳敏
〒466 名古屋市昭和区鶴舞1-2-32 (財)愛知県労働協会 ☎052-733-6751
1977年(昭和52年) 5月 会員数(43名, 男34名, 女9名) 機関紙(「つるまいユース」, 年12回)
☆競技派, エンジョイ派, ファミリーなど, 多彩なメンバーが集うクラブです。

名古屋大学オリエンテーリングクラブ (名古屋大OLC) 福田 晋士
〒466 名古屋市昭和区宮東町324 ニュー高貴 3A 小沢 慎也 ☎052-781-9728
1978年(昭和53年) 会員数(46名, 男43名, 女3名) 機関紙(「ぐるはり道」, 年8回)
☆週2回のミーティングと週1回の練習が主な活動で, 看護大学や椋山女学園などと一緒に活動している。また, コンバやスキー, ソフトボールなどの企画がとて多く, クラブのだれもがそれぞれ楽しんでいる。特にコンバは多く, 皆鍛えられている。その成果は最近のインカレ後夜祭, 講習会で実証済みで, “お酒の名大”として有名(?)になっている。

オリエンテーリングクラブほのくに (OLCほのくに) 川口 匡
〒441-11 豊橋市賀茂町西屋敷22の6 白井 啓 ☎0532-88-0890
1980年(昭和55年) 5月 会員数(13名, 男13名, 女0名) 機関紙(「ほのくに」, 年2~6回)
☆「ほのくに」とは, 愛知県東部の東三河地方の平野一帯を称していた古名「穂の国」からとったものです。クラブのシンボルマークには, 蒲の穂を用い, 生涯スポーツとしてのオリエンテーリング活動をモットーとしています。したがって, オリエンテーリングをこよなく愛し楽しむ仲間が集まってできています。オリエンテーリングのために仕事と家庭に迷惑をかけない程度に細長く活動したいと考えています。毎年の大会運営とかテラインの調査・作図といった派手な活動はどちらかというとなめです。

《京都府》

京都大学オリエンテーリングクラブ (京大OLC)

工藤 浩司

〒606 京都市左京区北白川上別当町1 第2青山荘208 工藤 浩司 ☎075-723-1604

1979年(昭和54年)6月 会員数(71名,男64名,女7名) 機関紙(「Penalty」,年10回)

☆当クラブの特徴は、“個人の存在を大切にすると、一言で言ってしまえば、そうなります。これは何も“自由気ままな”ということではありません。クラブ員一人一人がいきいきとオリエンテーリングになじめるような環境を、全員で造っているのです。このような環境下で、トップクラスの選手が多く存在することも見逃せません。インカレ、全日本をはじめ、多くの大会で活躍しています。文章には表現できないほどの活気にあふれたクラブであることは、まちがいありません!御入浴の際には、ぜひ当クラブの活動の部屋(Box)へお立ち寄りください。

京都女子大学オリエンテーリングクラブ (京都女子大OLC, KWU)

高畑 加奈子

〒605 京都市東山区今熊野北日吉町35 京都女子大学オリエンテーリングクラブ

会員数(9名,男0名,女9名) 機関紙(「Penalty」=京大と同じ)

☆京都の東山七条、清水寺のすぐ隣にある京都女子大学。活動は主に、京都大学OLCと共にこなされています。本学は、4大生:短大生の比率が1:3のため、4大生の部員が少なく、先細り現象にありました。しかし、そんな中でも静岡インカレでは、団体戦DE8位、個人戦DEでは奥田裕子が8位に入るなど、健闘しました。今年は新歓も好調で、ますますパワーアップして頑張りたいと思います。関西女子の力をお見せしましょう。よろしくお祈りします。

京都橘女子大学オリエンテーリングクラブ (京都橘女子OLC)

野上 今日子

〒607 京都市山科区大宅山田町34 京都橘女子大学オリエンテーリングクラブ ☎075-571-1111(代)

1984年(昭和59年)5月 会員数(15名,男0名,女15名) 機関紙(「Fair Play」,年9回)

朱雀オリエンテーリングクラブ (朱雀OK)

樋口 一志

〒617 京都府長岡京市開田3-4-7 樋口 一志 方 ☎075-951-6958

1992年(平成4年)5月 会員数(21名,男14名,女7名) 機関紙(有,年約8回)

☆まだ若いクラブです。人数が少ない割には出身大学等がバラバラですが、オリエンテーリングから宴会まで楽しくやっています。関西方面へ就職されて、まだこのクラブにも入っていない方がいましたら、ご一報ください。

《大阪府》

大阪市立大学オリエンテーリングクラブ (大阪市大OLC)

柴 俊弘

〒558 大阪市住吉区杉本三丁目3-138 大阪市立大学オリエンテーリング部

1972年(昭和47年)4月 会員数(30名,男26名,女4名)

機関紙(「困途涙有路」,年7回)

☆大阪市大OLCだ。

追手門学院大学オリエンテーリング愛好会 (追大OLC)

顧問 吉田 浩幸

〒567 茨木市西安威二丁目1-15 追手門学院大学オリエンテーリング愛好会 ☎0726-43-5421

1992年(平成4年)6月 会員数(12名,男12名,女0名) 機関紙(「北星」,年3回)

☆創部4年目となり、すべての学年に部員がそろいました。これからは実力のアップをさせなければならぬと考えています。みなさんの声援をお願い致します。

関西大学オリエンテーリング愛好会 (関大OLL)

吉田 行恭

〒630 奈良市佐紀中町1-2450-11 山田 剛 方 ☎0742-34-9168

1976年(昭和51年)4月 会員数(19名,男15名,女4名) 機関紙(「センガル」,年4回)

☆明朗活発で明るいクラブです。わからないことや、また力不足なこともあります。できる範囲ではありますが、精一杯がんばりますので、よろしくお祈りします。

岸和田オリエンテーリング協会 (岸和田OL協会, KOLA)

瀬戸 照久

〒596 岸和田市作才町187 瀬戸 照久 気付 ☎0724-37-3094

1975年(昭和50年)3月 会員数(32名,男27名,女5名) 機関紙(「KOLA」,年12回)

☆20年を経過するも技術的な発展はまだまだ。アットホームなクラブ運営を心掛けています。

甲南OLCコンターズ (コンターズ)

游 賢忠

〒565 豊中市新千里東町2-5 A18-104 辻村 修 方 ☎06-831-2368

1978年(昭和53年)7月 会員数(13名,男8名,女5名) 機関紙(「こぼりんぐ」,年6回)

=コンターズ つづき=

☆甲南高校(兵庫県芦屋市)のOLCとして発足したが、生え抜き4人とその家族が現在の構成員となっていて、「甲南」の名は今や自他ともに意識していない。クラブ独自の活動は年に1回8月第1日曜日の練習会(95年8月6日が第15回)と、年に6回の機関誌「こんたりんぐ」(95年3月号が第85号)ぐらいで、むしろ、京都OLC・ふるはうす・大阪OLC・OLP兵庫・広島OLC・SQUADなどで活躍で知られている。

オリエンテーリングクラブ・レオ (OLCレオ, LEO) 愛場 庸雅
〒565 吹田市千里山西4-40-24-215 阿部 由紀子 方 ☎06-821-3000
1977年(昭和52年)6月 会員数(35名, 男26名, 女9名) 機関紙(無)

☆昭和52年, 大阪の3人の高校生によって設立され, 以来細々ながら活動しています(大会開催, 過去2回)。大阪を中心に活動していますが, クラブ員が転勤等で全国各地に散らばってしまい, 関西在住の新会員を募集しています。現在, 2か月に1回程度の練習会や合宿を, 技術トレーニングを中心に行なっています。会員個々が楽しみながら, よりハイレベルを目指すことができるようにするのが目標です。練習会は他クラブの方にも公開していますので, お気軽にお問い合わせください。

《兵庫県》

宝塚市オリエンテーリング協会 (宝塚市OL協会, TOLA) 土田 伸行
〒665 宝塚市清荒神二丁目4-26 定本 俊彦 気付 ☎0797-87-3648
1975年(昭和50年)10月 会員数(22名, 男13名, 女8名) 機関紙(無)

☆中高年齢層の占める割合が高いことが特徴です。健康づくりを第一の目的としながら競技性を高めています。市民大会を主管し, ファミリーを対象とした“楽しいオリエンテーリング”の普及を進めています。

オリエンテーリング・パトロール[兵庫] (OLP兵庫, OLP) 尾上 俊雄
〒654-01 神戸市須磨区神の谷5-10-77 尾上 俊雄 方 ☎078-791-7530
1973年(昭和48年)12月 会員数(76名, 男61名, 女15名) 機関紙(「ミバチ」, 年10回)

☆



神戸大学オリエンテーリングクラブ (神大OLK) 杉山 泰透
〒657 神戸市灘区高尾通三丁目 神大国維察 高橋 裕 ☎078-861-4333(呼)
1985年(昭和60年) 会員数(33名, 男32名, 女1名) 機関紙(「六甲嵐」 年約7回)

☆私達, 神大OLKは1985年の創立以来インカレなどを目指しオリエンなどにはげんでいます。最近クラブの方針がどうこうという話などがあり, “揺れた”神戸大でしたが「やはりクラブの目標としてインカレを目指す」ということでまとまり, 次の日光インカレでは, よい結果が期待できそうです。ファイト, オー。

《奈良県》

ナラ オリエンテーリングクラブ (奈良OLC, NOLC) 箱谷 茂信
〒635 奈良県北葛城郡広陵町1686 山本 和男 方 ☎0745-55-0756
1980年(昭和55年)4月 会員数(10名, 男10名, 女0名) 機関紙(無)

☆今年度は, 「スポレク奈良'95 協賛OL大会」が10月に, 「全日本大会」が3月に奈良県で相次いで開催されるという, 記念すべき年にあたる。この機会をとらえ, 活性化に向けての取り組みを着実に進めていきたい。

奈良女子大学オリエンテーリングクラブ (奈良女子大OLC) 後藤 有里
〒630 奈良市東笹鉾町34-4 徳丸ハイツ 205号 奈良女子大OLC ☎0742-27-1747
1988年(昭和63年) 会員数(24名, 男0名, 女24名) 機関紙(「Map-Out」, 年4回)



『まだまだ』ですが
頑張っています。

①ME	11,200	570
△		
1	241	↗
2	251	↘
3	271	↖
4	252	↓
5	263	↗
6	295	↘
7	236	↖
8	246	↗
9	286	↘
10	237	↖
11	247	↗
12	219	↘
13	259	↖
14	298	↘

②ME	8,100	385
△		
1	212	↗
2	272	↘
3	235	↖
4	275	↗
5	256	↘
6	286	↖
7	247	↗
8	269	↘
9	289	↖
10	298	↘

③MSA	9,000	480
△		
1	231	↗
2	271	↘
3	291	↖
4	273	↗
5	285	↘
6	256	↖
7	296	↗
8	227	↘
9	257	↖
10	268	↗
11	269	↘
12	298	↖

④M21A	10,100	440
△		
1	261	↗
2	271	↘
3	281	↖
4	215	↗
5	285	↘
6	216	↖
7	296	↗
8	237	↘
9	287	↖
10	288	↗
11	259	↘
12	298	↖

⑤W21A	7,750	325
△		
1	253	↗
2	224	↘
3	273	↖
4	275	↗
5	276	↘
6	296	↖
7	228	↗
8	239	↘
9	279	↖
10	298	↘

⑥M20A	9,000	425
△		
1	242	↗
2	262	↘
3	225	↖
4	295	↗
5	226	↘
6	246	↖
7	266	↗
8	227	↘
9	238	↖
10	288	↗
11	269	↘
12	298	↖

⑦M35A,OA	8,200	385
△		
1	222	↗
2	243	↘
3	273	↖
4	295	↗
5	266	↘
6	296	↖
7	247	↗
8	238	↘
9	219	↖
10	298	↘

⑧M21AS	7,500	410
△		
1	241	↗
2	261	↘
3	271	↖
4	243	↗
5	247	↘
6	219	↖
7	269	↗
8	298	↘

⑨M40A,M18A	6,500	340
△		
1	232	↗
2	233	↘
3	234	↖
4	284	↗
5	237	↘
6	257	↖
7	287	↗
8	229	↘
9	298	↖

⑩M50A,W20A	5,700	280
△		
1	292	↗
2	233	↘
3	284	↖
4	237	↗
5	257	↘
6	287	↖
7	239	↗
8	298	↘

⑪M60A,W55A,W18A	5,700	220
△		
1	213	↗
2	234	↘
3	284	↖
4	227	↗
5	248	↘
6	239	↖
7	298	↗

⑫M21B	6,900	
△		
1	222	↗
2	292	↘
3	243	↖
4	245	↗
5	265	↘
6	255	↖
7	227	↗
8	218	↘
9	279	↖
10	298	↘

M21B	距離 6,900m
スタート	1 (222) 道路と道の分かれめ
	2 (292) 岩石地 北のよち
	3 (243) 北西の小径の曲がり
	4 (245) 崖根
	5 (265) 小道の分かれめ
	6 (255) 西のほこち
	7 (227) 北の植生界 南西の角 (外側)
	8 (218) 真ん中の沢
	9 (279) 沢
	10 (298) 道路の分かれめ
	ゴールまでテープ距離 150m

⑬M18B,M35B	6,300	
△		
1	211	↗
2	244	↘
3	264	↖
4	227	↗
5	277	↘
6	248	↖
7	289	↗
8	298	↘

M18B,M35B	距離 6,300m
スタート	1 (211) 道路と道の分かれめ
	2 (244) 沢
	3 (264) 北の沢
	4 (227) 北の植生界 南西の角 (外側)
	5 (277) 東の小径の分かれめ
	6 (248) 北のほこち 西側
	7 (289) 沢 大きき2m
	8 (298) 道路の分かれめ
	ゴールまでテープ距離 150m

⑭M40B,W21B,OB	5,000	
△		
1	214	↗
2	244	↘
3	274	↖
4	227	↗
5	267	↘
6	248	↖
7	299	↗
8	298	↘

M40B,W21B,OB	距離 5,000m
スタート	1 (214) 道路と道の分かれめ
	2 (244) 沢
	3 (274) 北の植生界 南西の角 (外側)
	4 (227) 小径の分かれめ
	5 (267) 北のほこち 西側
	6 (248) 植生界 西の角 (内側)
	7 (299) 道路の分かれめ
	8 (298) ゴールまでテープ距離 150m

⑮W18B,W35B	4,100	
△		
1	221	↗
2	282	↘
3	223	↖
4	258	↗
5	278	↘
6	249	↖
7	298	↗

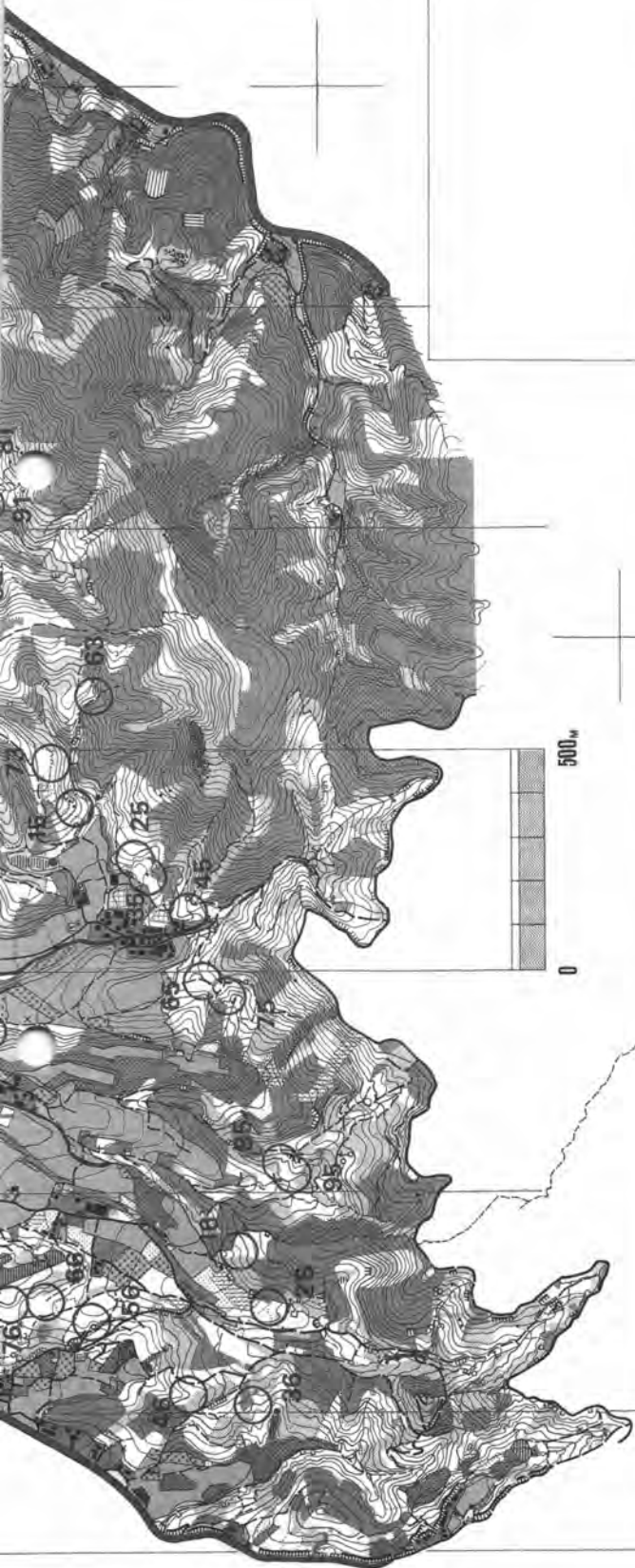
W18B,W35B	距離 4,100m
スタート	1 (221) 道路と道の分かれめ
	2 (282) 東の岩 大きき2m 北側
	3 (223) 小径と植生界のわかれめ
	4 (258) 道路と小道のわかれめ
	5 (278) ほこち 北側
	6 (249) 道路と小道の分かれめ
	7 (298) 道路のわかれめ
	ゴールまでテープ距離 150m

W18B,W35B	距離 5,000m
スタート	1 (258) 道路と道の分かれめ
	2 (214) 道の分かれめ
	3 (244) 沢
	4 (254) 小道の分かれめ
	5 (217) 道路と小道の分かれめ
	6 (297) 道と小道の分かれめ
	7 (248) 北のほこち 西側
	8 (249) 道路と小道の分かれめ
	9 (298) 道路の分かれめ
	ゴールまでテープ距離 150m

N,G,ON,OG,市民N,市民G	距離 5,000m
スタート	1 (258) 道路と道の分かれめ
	2 (214) 道の分かれめ
	3 (244) 沢
	4 (254) 小道の分かれめ
	5 (217) 道路と小道の分かれめ
	6 (297) 道と小道の分かれめ
	7 (248) 北のほこち 西側
	8 (249) 道路と小道の分かれめ
	9 (298) 道路の分かれめ
	ゴールまでテープ距離 150m

第18回筑波大学オリエンテーリング大会

1995年10月29日(日)



主要道路	———
道路	———
道	———
小道	———
小径	———
不明瞭な小径	———
補生界 (明確、明瞭)	———
さく、建物、ビニールハウス	■ ■ ■ ■
墓、墓地	⊕ ⊕ ⊕
小塔、ほこら、炭焼窯跡	⊕ ⊕ ⊕
岩 (大、小)、岩石野、岩石地	● ● ● ●
通行不能のがけ	———
岩がけ、土がけ (通行可)	———
乾いた溝、こぶ (大、小)	———
小凹地、穴	○ ○ ○ ○
湧水点、水櫃	○ ○ ○ ○
池、小さな池	○ ○ ○ ○

吾国山

縮尺 1:15,000
等高線間隔 5m



ALL CONTROLS 78
百の位の2は省略

コースセッター
山村 準 智弘 裕子 喜代志
曾山 智弘 裕子 喜代志
田中 裕子 喜代志
加曾利 正典 宗弘 正子
多田 中村 正子

民家の敷地	■ ■ ■ ■
走行可能	———
通行可能	———
通行困難	———
荒地・植林地・伐採地	———
木のある湿地	———
不明瞭な湿地	———
開けた湿地・湧田	———

26
UNIV. OF
TSUKUBA
O-MAP
1995.10

筑波大学オリエンテーリング愛好会



= 13 ページから続き =

《島根県》

島根OC (島根OC)

財間 定義

〒694 大田市大田イ299-4 財間 定義 ☎08548-2-1405

1991年(平成3年)4月 会員数(15名, 男10名, 女5名) 機関紙(「リエティア」, 年12回)

☆島根県域内居住者, 年間2回以上の県外遠征者を対象とする。月刊のミニコミ紙を中心に情報交流に努める自発性に依拠し, 義務なし。



オリエンティア

《広島県》

広島オリエンテリングクラブ (広島OLC, HOLC)

江坂 純義

〒732 広島市東区牛田新町三丁目7-14-101 三好 正夫 ☎082-220-1657

1973年(昭和48年)9月 会員数(61名, 男44名, 女17名) 機関紙(「みち」, 年12回)

☆発足時18名だった会員も現在は60名を越え, 県OL協会登録各クラブの中で最も活躍しているクラブとなるまでに成長した。一時期, 会員数の伸び悩みと高齢化が心配されたが, 先輩クラブ員の地道な活動が実を結び, 広大OBの入会が相次いで平均年齢も若返ってきた。その若手を中心に, 初級者から上級者まで親睦を深めながら和気あいあいのうちに技術向上を図る一方, 普及活動や大会の開催等, 県協会の活動にも積極的に協力している。

《香川県》

香川オリエンテリングクラブ (香川OLK)

浄光 裕樹

〒761-21 香川県綾歌郡綾南町畑田1664-39 浄光 裕樹 気付 ☎0878-77-1057

1994年(平成6年)3月 会員数(2名, 男2名, 女0名) 機関紙(無)

☆香川OLKは, 他にあるような地域的結合によるクラブではなく, 意識的結合によるクラブを目標としています。香川県出身で香川を愛している方や, 香川県に住んでみたいという方はどなたでも歓迎いたします。

= 1995年度分 終わり =

■再度お願いします

■新ロゴマークの募集■

先月号で「皆様からアイデアを」とお願いいたしました。"O-JAPAN"の新しいロゴにつきましては, その後少しずつご応募をいただいております。しかし, できるだけ多くのオリエンティアの皆様のお知恵をお借りしたいと思っておりますので, ここで重ねてご協力をお願い申し上げます。先月号20ページご参照のうえ, ロゴマークの案を急ぎお送りくだされば幸いです。編集責任者: 田口 肇

□

■広告掲載のお願い■

上記の新ロゴマークへの切替えに伴い, 誌面レイアウト等を一新して発行を続けて参りたいと存じます。そのための予算拡充のため, 広告の掲載を募集いたしております。愛読者のみなさまの企業・団体等へのご紹介をよろしくご願ひ申し上げます。「掲載のお願い」の文書を用意いたしますので, 詳しいお問合せなど下記までご連絡いただければ幸いです。年間12か月分掲載料金は, 表紙裏 24万円, 裏表紙裏 18万円, 裏表紙=奥付を除く約4/5ページ 36万円 一般ページ=1/8ページ 3万円 6千円, 1/4ページ 6万円, 半ページ 12万円となります。発行人・田口 昭子

= 編集部日誌 =

◆10月1日: 本業務へ出勤。◆7・8・10日: これらの休日, 久しぶりに家で過ごす。変わらず自治会の仕事や, 家事や親戚関係の野暮用などを時々挟みながら, 残りの半分を10月号のワープロ打ち(借り物のワープロで)と, そしてあとの半分は先月されたワープロに変わって導入した新しいパソコン(IBM。これまでのパソコン=5年の98もの=分室行き)とそのマニュアルとの「睨めっこ」で, 休みはアツという間に過ぎる。◆14日: 本業務へ出勤。◆15日: 10月号編集作業。◆21・22日・24日(14日出勤代休): 24日午前中10月号をようやくフィニッシュ。本当はこの日早朝に印刷所に版を届ける予定で, 会社へは出勤の予定でいたが, 夜中2時に起きて最終作業(目次のページやノンブル=ページ打ちなど)に入ったが, 終わらずに昼までずれ込む。しかも, ほとんど校正する時間がなく, ついにそのまま印刷所へ(できあがったものを見ると, ひどミスが目立つ。お詫びします)。最近, 目が利かなくなって作業スピードが落ちてきと, つくづく思う。◆24日午後・25・26日夜: 10月号の発送準備=折込必要項目の折セット, シールの封筒貼りなど。◆27日: 夕方に10月号印刷上がり。ざっと目を通すと写真の取り違えという大きなミスがまず目につく。とにかく, 全てを愛車に積んで分へ。午後11時着。◆28日: 午前中に早速「訂正・お詫び」の小紙片を手書きで(いつもワープロを積んで行くが, 借り物を持ち歩くわけにいかない)作る。午後, 阿武隈川の流近くの福島県西郷村奥の林に紅葉を見に出かける。8月末に茶臼岳で久々の「休暇」過ごしたが, 今回は2~3時間, 文字通り束の間, しかし至福の時を楽しむ。この辺は村のレジャー施設や小さいながらキャンプ場などがあり, 小縮尺でよいから地図を作れば良いのに, と感じる。帰途, コンビニで「訂正文」のコピーをとり, 夜は製本作業◆29日: 横浜へ帰りがてら「筑波大会」へ。そこで元木氏から国際大会に関する情報も伺います。積極的・前向きなものであり, いずれ投稿をいただけると思う。~流入~

O-JAPAN 発行人/田口 昭子

購読料

編集責任者/田口 肇

〒234 横浜市港南区日野南7-9-5

'95.10月~'96.3月

¥1,800

Chief Editor:

TEL.045-891-7004 FAX.045-891-2500

'95.10月~'97.3月

¥5,400

Hajime Taguchi

分室=Annex TEL.0287-77-1977

(高校生以下)95年度後半分

¥1,200

Editorial Address:

NIFTY-Serve ID VYE01053

1部あたり頒布価格

¥300

7-9-5, Hino-minami, Kohnan-ku

郵便振替口座: (番号)00270-9-46870 (加入者名)O-JAPAN 編集部

Yokohama, 233 Japan

銀行口座: さくら銀行・港南台支店(普通預金)番号・5380802 O-JAPAN編集部 代表者・田口 肇

E-mail Address: hataguc@ibm.net